



長谷川香料グループの
価値創造ストーリー

目次

- #1 **長谷川香料グループの目指す姿**
香りにとどまらず、幅広い技術をもって新たな価値と感動を生み出し、より豊かな生活に貢献します
- #2 **成長の軌跡**
創業以来100年以上、
その時々のお客様のニーズにきめ細やかに対応しながら成長してきました
- #3 **現在の姿**
売上高世界10位、国内2位の総合香料メーカーです
- #4 **価値創造の源泉**
「提案力」「開発力」「対応力」による「創香力」が
顧客の求める最適な「香り」を生み出します
- #5 **価値創造プロセス**
世界で唯一の香りの「Creation」及び高品質で安全な製品の
「Production」の循環によりカスタマーサクセスへと導きます
- #6 **価値創造プロセス / 環境・社会との共生**
香りを通じて豊かで健やかな暮らしを実現するとともに、
社会的課題の解決を通じて持続可能な社会の構築に貢献します
- #7 **持続的成長に向けて**
イノベーションで事業機会を拡大し、
環境・社会に配慮しながらリスクを低減することにより目指す姿を実現します



▲蒸留塔

#1 長谷川香料グループの目指す姿

香りにとどまらず、幅広い技術をもって新たな価値と感動を生み出し、より豊かな生活に貢献します

長谷川香料グループは、2025年度にコーポレート・ステートメントとして「香りにとどまらず、幅広い技術をもって新たな価値と感動を生み出し、より豊かな生活に貢献する会社を目指します。」を策定しました。

顧客に安心してお使いいただける製品を提供するため、ものづくりのパートナーとして、顧客の期待を超える提案を行い、カスタマーサクセスへとつなげていきます。また、社会の一員として各ステークホルダーとの信頼関係を構築・強化し、社会が抱える課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献していきます。

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー

長谷川香料グループの考え方

コーポレート・メッセージ

感じるチカラで もっといいこと。

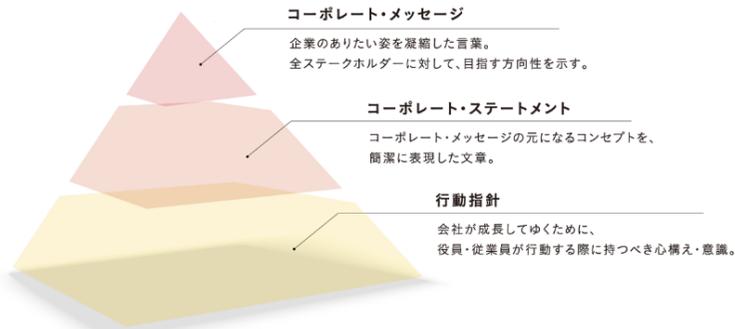
長谷川香料株式会社

コーポレート・ステートメント

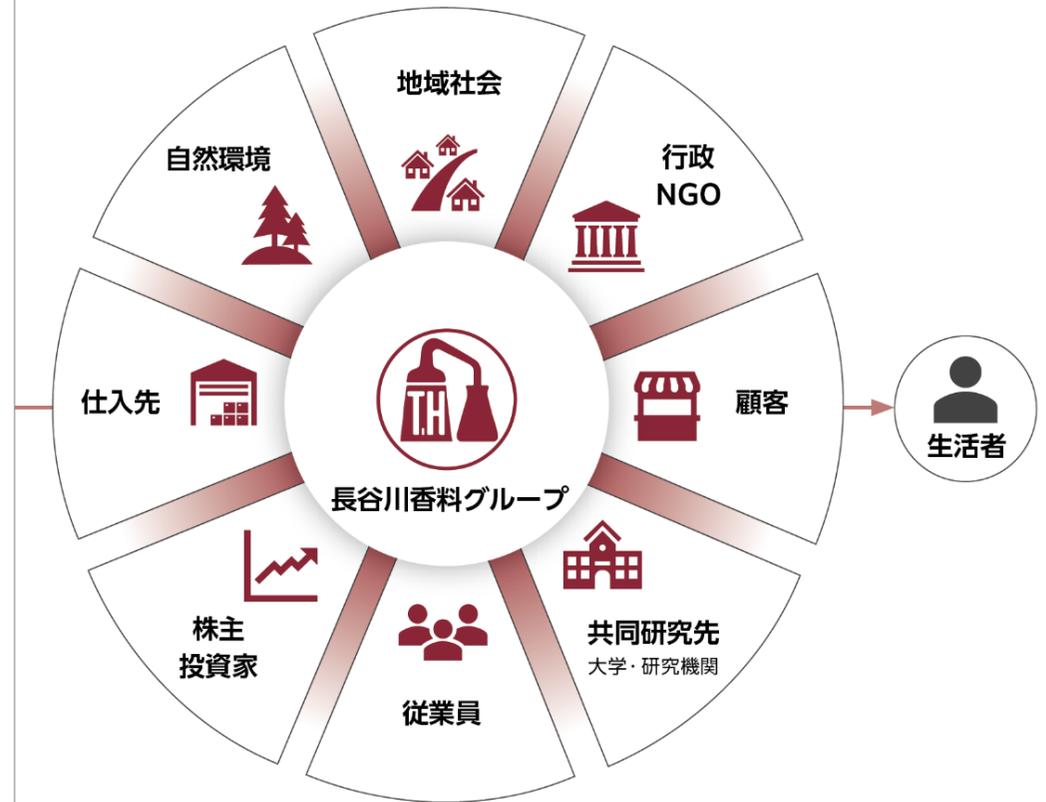
わたしたちは、香りにとどまらず、幅広い技術をもって新たな価値と感動を生み出し、より豊かな生活に貢献する会社を目指します。

行動指針

- ① わたしたちは、安全安心な製品を作り続けます。
- ② わたしたちは、お客様の成功に貢献します。
- ③ わたしたちは、協働により期待を超える製品・サービスを生み出します。
- ④ わたしたちは、サステナブルな社会づくりに貢献します。
- ⑤ わたしたちは、誠実に行動します。
- ⑥ わたしたちは、常に学び、成長します。
- ⑦ わたしたちは、変化を厭わず、チャレンジします。
- ⑧ わたしたちは、誰もが魅力を感じる職場を作ります。



長谷川香料グループのステークホルダー



#2 成長の軌跡

創業以来100年以上、
その時々のお客様のニーズにきめ細やかに
対応しながら成長してきました

長谷川香料グループは、1903年の創業以来、付加価値の高い製品の提供を実現するとともに、その時々のお客様のニーズにきめ細やかに対応すべく研究を重ねてきました。また、顧客の新製品開発スピードが速くなるにつれ、営業の在り方も顧客の要望に対応する従来型営業から生活者のニーズや潜在的欲求を捉えた提案型営業、そして顧客や社会が抱える課題を解決するソリューション営業へと変革してきました。

長谷川香料グループは、時代の変化を先取りして成長を続けています。

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー



創業—1950年代	1960~1970年代	1980~1990年代	2000年代	2010年代	2020年代	今後
	便利さの追求	食の欧米化		健康志向の高まり	サステナビリティ意識の高まり	
	<ul style="list-style-type: none"> 炭酸飲料・即席麺多数発売 缶コーヒー登場 制汗剤登場 カップ麺登場 ヨーグルト市場拡大 野菜ジュース登場 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ飲料登場 機能性飲料ヒット 特定保健用食品の制度化 ゼリー飲料登場 	<ul style="list-style-type: none"> 茶系飲料市場活性化 柔軟剤市場活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 透明飲料ブーム エナジードリンク消費拡大 シャンプー市場活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型製品への関心の増大 	

国内	総合香料メーカーとしての基盤づくり	事業体制の基盤強化
'03 長谷川藤太郎商店創業	'64 深谷工場開設 * 食品香料製造部門を深谷工場へ移転	'09 総合研究所竣工
'23 エッセンスの製造開始	'69 川崎研究所開設 ('93 技術研究所に改称) * 合成香料製造部門を深谷工場へ移転	'11 長谷川ビジネスサービス株式会社設立
'47 合成香料の製造開始	'77 深谷工場に全製造部門を集結 * 香粧品香料製造部門を深谷工場へ移転	'20 ビジネスソリューション本部設立 * ソリューション営業を開始
'48 川崎工場開設 食品香料の販売開始		深谷事業所再構築 DX推進 目指す姿を実現し、カスタマーサクセスに貢献・サステナブルな社会の構築へ

海外	北米進出	中国進出	アジア進出→海外事業の強化へ
'78 T. HASEGAWA U.S.A., INC. 設立 (米国)	'89 米国拠点をカリフォルニア州セリトス市に移転。研究・生産・販売体制強化	'00 長谷川香料 (上海) 有限公司設立 (中国) ('01年 本稼働)	'14 インドネシアに現地法人を設立 Peresscol Sdn. Bhd (現 T HASEGAWA FLAVOURS (KUALA LUMPUR) SDN. BHD.) (マレーシア) を買収
		'03 タイに現地法人を設立	'20 MISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC. (米国) を買収
		'06 長谷川香料 (蘇州) 有限公司設立 (中国) ('09年 本稼働)	'24 ABELEI, INC. (米国) を買収
			長谷川香料 (平湖) 有限公司設立 (中国)
			FLAVOR INGREDIENT HOLDINGS, LLC (米国) を買収 台湾に現地法人を設立
			中国事業拡大へ 中国第三工場稼働 東南アジア事業拡大へ マレーシアにおける生産能力増強 海外売上高比率50%を超えて、 海外事業の更なる拡大へ

『技術立社』 / 高い品質・安全

カスタマーサクセス

#3 現在の姿

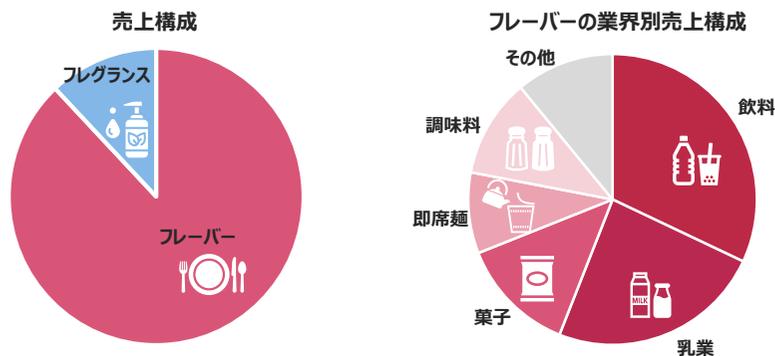
売上高世界10位、国内2位の総合香料メーカーです

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー

事業領域の特長

総合香料メーカーとして、食品・飲料メーカーや日用品メーカーと幅広く取引

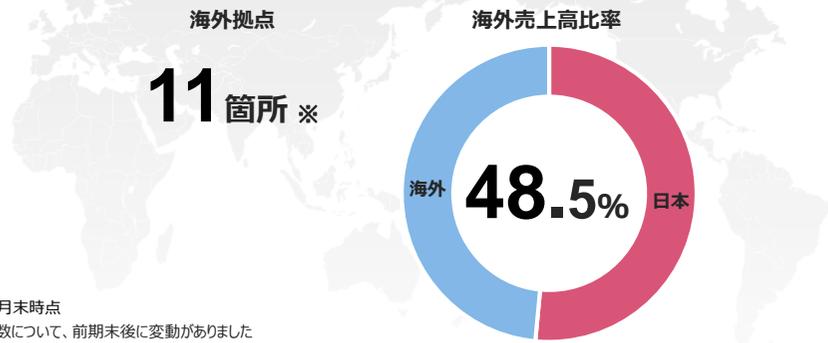
長谷川香料グループは、総合香料メーカーとして、調合香料、乳化香料、粉末香料、天然抽出物（エキス等）、フルーツ加工品、天然色素等の研究開発・製造・販売を行っています。フレーバーでは、飲料、乳業、菓子、即席麺などを中心に、食品・飲料メーカーと幅広く取引をしています。また、フレグランスでは、化粧品、トイレットリー製品、ハウスホールド製品等の幅広い分野の顧客に製品を販売しています。



展開地域の特長

国内の強固な収益基盤に加えて、北米・アジアを中心に海外でも事業を展開

収益基盤である国内市場でのシェア拡大に努めるとともに、持続的・安定的な成長を実現していくために、北米、中国、東南アジアに集中して海外展開しています。海外においては、日本国内で培った「創香力」を活かし、各国の嗜好に合った高品質の香料を安定的に提供しています。また、海外での事業拡大にあたってはオーガニック・グロースに加え、M&Aを活用し、これまでに米国及びマレーシアで香料会社の買収を実施しています。



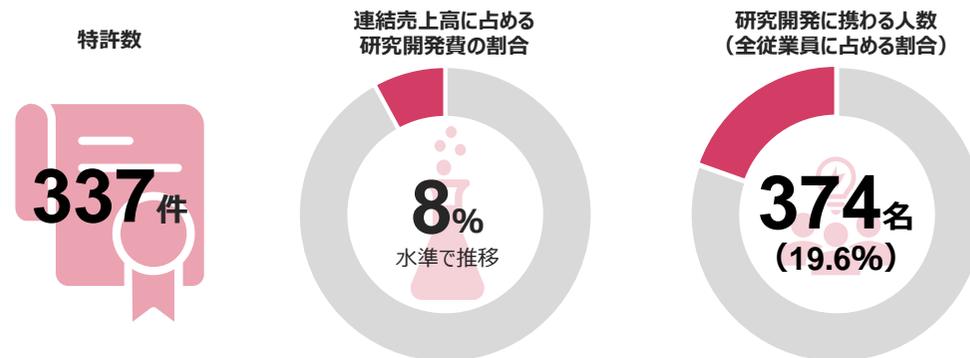
※2025年3月末時点
※海外拠点数について、前期末後に変更がありました

技術立社

(2024年9月末時点)

研究開発に注力し、顧客の期待を超える製品を創出

『技術立社』を社是とする長谷川香料グループでは、新たな香り創り（創香）から最終商品の応用試作（アプリケーション）まで、様々な研究開発を行っています。研究開発費は、連結売上高に対して8%と高い水準で推移しています。また、研究開発に携わる人数は、全従業員の19.6%と高い割合を占めています。



ポジション

売上高シェアは世界市場で10位、国内市場で2位

世界の香料市場における上位10位の売上高シェア (百万ドル)

	会社名	国名	2023年売上高	シェア
1	IFF	米国	8,453	22.5%
2	Givaudan	スイス	7,876	21.0%
3	Dsm-Firmenich	スイス・オランダ	7,310	19.4%
4	Symrise	ドイツ	5,125	13.6%
5	ADM	ドイツ	3,634	9.6%
6	Mane SA	フランス	1,918	5.1%
7	高砂香料工業	日本	1,312	3.5%
8	Robertet SA	フランス	757	2.0%
9	Sensient Technologies	米国	741	2.0%
10	長谷川香料	日本	483	1.3%
	合計		37,610	100.0%



※各社の開示資料を参考に当社推計

#4 価値創造の源泉

「提案力」「開発力」「対応力」
による「創香力」が顧客の求める
最適な「香り」を生み出します

技術と感性を融合し、香料がもたらす無限の可能性を探究しています。顧客に安心して使っていただける製品づくりを目指し、時代に合った世界で唯一の「香り」を創り出します。

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー



#5 価値創造プロセス

世界で唯一の香りの「Creation」及び高品質で安全な製品の「Production」の循環により
カスタマーサクセスへと導きます

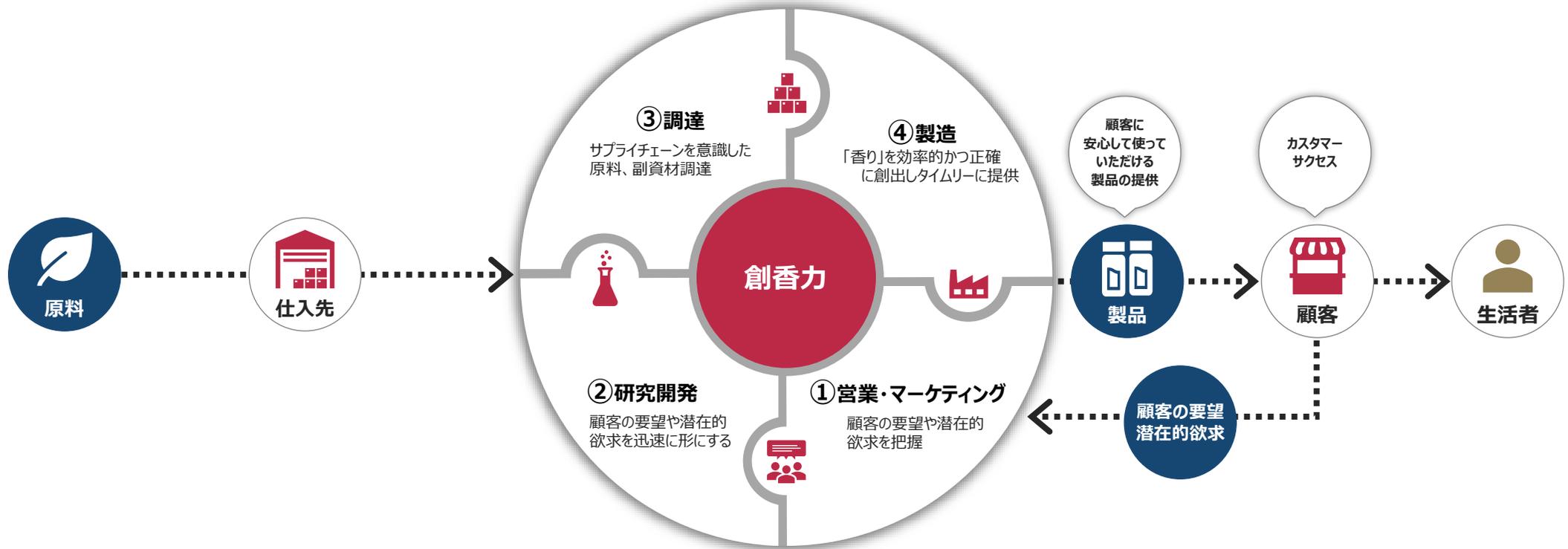
長谷川香料グループの価値創造は

- ① 営業とマーケティングが生活者のニーズを分析し、顧客の要望や潜在的欲求を把握するところから始まります。
 - ② 研究開発では、顧客の要望や潜在的欲求を形にした香料サンプルを迅速に創香します。
 - ③ 調達では、サプライチェーンを意識した原料調達を行います。
 - ④ 製造では、最適な生産設備を用いて「香り」を効率的かつ正確に創り出します。
- そして、万全な品質管理体制のもと、安全・安心な製品を顧客にタイムリーに提供します。

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー

長谷川香料グループの価値創造

高品質で安全な製品の「Production」



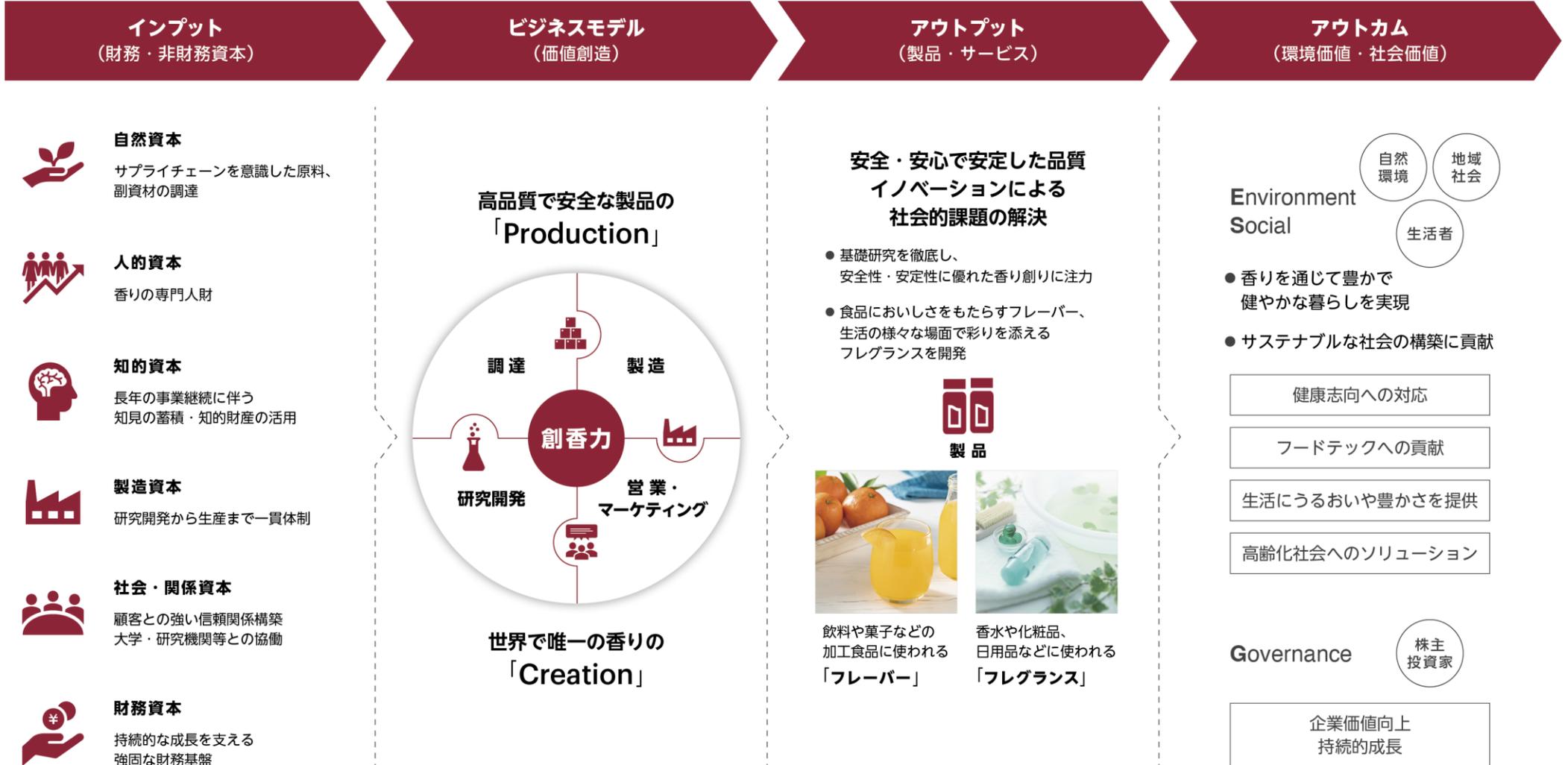
世界で唯一の香りの「Creation」

#6 価値創造プロセス/ 環境・社会との共生

香りを通じて豊かで健やかな暮らしを実現するとともに、社会的課題の解決を通じてサステナブルな社会の構築に貢献します

世界で唯一の香りの「Creation」及び高品質で安全な製品の「Production」という価値創造により、付加価値の高い製品の提供を通じて、豊かで健やかな暮らしの実現に貢献していきます。また、社会的課題を香りの技術を使って解決し、サステナブルな社会の構築に貢献していきます。

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー



#7 持続的成長に向けて

**イノベーションで事業機会を拡大し、
環境・社会に配慮しながらリスクを
低減することにより目指す姿を実現します**

国内における少子高齢化や、気候変動、食糧不足、生活者のニーズの変化などが香料業界にも大きな影響を及ぼします。こうした事業環境の変化に対応し、イノベーションで事業機会を捉えつつ、責任ある調達、環境負荷低減、人権労働、品質安全などサステナビリティへの取り組みも強化し、リスク管理を徹底するとともに、今後は香りにとどまらず、幅広い技術をもって新たな価値と感動を生み出し、より豊かな生活に貢献していきます。

長谷川香料グループの
価値創造ストーリー

メガトレンド・事業環境の変化

長谷川香料に与える影響

長谷川香料のアプローチ

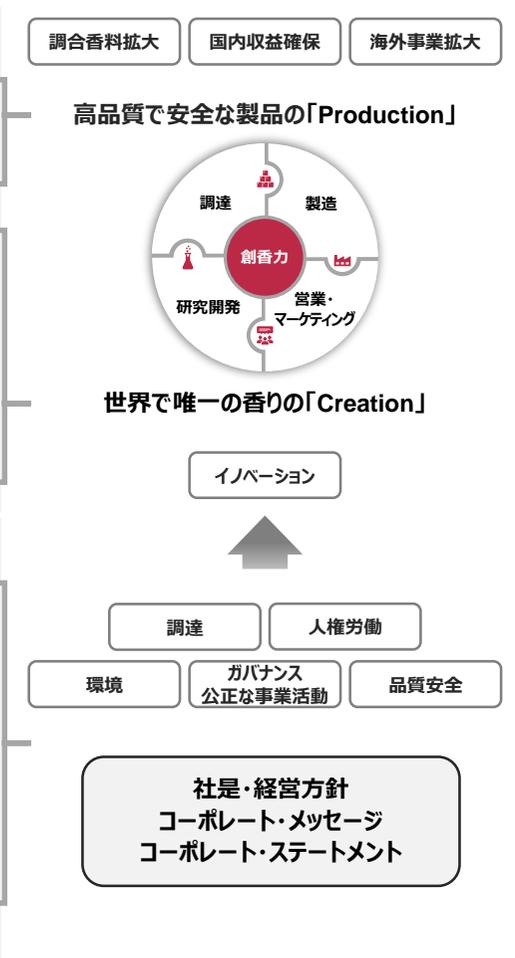
事業戦略

目指す姿

- 日本：**
- 人口減少・少子高齢化
- 世界：**
- 国家間・地域間における紛争激化
 - 新興国の生活水準向上
 - 為替リスクの増加
 - 業界の寡占化
 - 世界的な人口増による食料不足
 - 気候変動による気温上昇・災害多発
 - 生物多様性の減少
 - 農作物などの収穫量減少
 - サステナビリティへの意識の高まり
 - 消費者の健康志向・天然志向
 - 消費者の意識・購買形態の多様化
 - デジタル化の進行・AIの進化

- 事業機会**
- 国内の新たな事業機会の掘り起こし
 - 新興国の香料需要の拡大
 - 顧客ニーズの多様化への対応
 - 代替食料原料・天然原料の代替品への需要増
 - 気温上昇による飲料・冷菓等の需要増
 - 「香り」のデータベースの価値増大
 - サステナビリティ取り組みに対する評価向上
- リスク・課題**
- 国内市場の成熟化
 - 為替変動による収益への影響
 - グローバル企業との格差拡大
 - 自然災害による事業への影響
 - 紛争・気候変動等による天然原料の高騰・入手難
 - 原料・エネルギーの価格高騰
 - サステナビリティに関する規制強化や要請の高まり

- 事業機会の増大**
- 安全・安心で嗜好性の高い、多様なフレーバー、フレグランス等を提供できる仕組みづくり
 - 海外での現地調達・現地生産
 - 研究開発への投資維持
 - トレンドを踏まえた技術力、イノベーションの強化：人財の確保・育成・データベース・AIの活用
⇒新たなビジネスモデルの構築
 - スピーディーな開発：顧客の要望や潜在的欲求を的確に捉え、迅速に対応
 - 顧客へのきめ細やかな対応
- リスクの低減**
- 原料在庫管理の徹底、購買ルートの多様化
 - 効率的な生産体制の整備、製品の安定供給
 - 余剰在庫削減
 - 海外での現地調達・現地生産におけるリスク分散
 - 検査体制の充実と厳格な規格設定による信頼性の高い品質保証体制、工程管理
 - 環境に配慮した製品設計・製造、環境安全監査
 - 廃棄物の有効利用、脱臭設備の充実



香りにとどまらず、
幅広い技術をもって
新たな価値と感動を
生み出し、より豊かな
生活に貢献する会社



感じるチカラで もっといいこと。

 **長谷川香料株式会社**